

はつらつ宮っこ

今、輝いている市民

一戦一戦を大切に 世界に挑み続ける

東レ・アローズ 黒後 愛さん



8月19～31日に行われたアジア競技大会で、バレーボール全日本女子代表に選出された、本市出身の黒後さん。アジア大会では、世界を舞台に活躍し、チームの勝利に大きく貢献しました。

バレーボールを始めたのは、小学3年生の時。すでに、バレーボールであった姉の影響が大きかったといえます。高校時代には、全日本高等学校選手権大会で2連覇を成し遂げ、高校卒業後はV・プレミアリーグの東レ・アローズに入団。昨年3月には初の全日本代表入りを果たしました。

初めて選出された時の気持ちを「ずっと目指していた場所だったので、本当にうれしかった」と笑顔で振り返ります。「辛いとき

もあったけれど、これまでもバレーボールを辞めたいとは思ったことはない」と話す黒後さん。バレーボールが大好きだという気持ちが原動力となっています。

今後の目標を「目の前にある試合を一戦一戦しっかりと戦い抜くこと」と話す黒後さんは、9月29日に開幕した世界バレー2018の代表にも選出されています。2020年東京オリンピックも視野に、今後も高みを目指し、挑戦し続ける黒後さんの活躍に注目です。

今回のゲスト



グエン・ティ・リンさん
(ベトナム)
2014年に、日本語を学ぶため来日。現在は、市内の大学に通い、飲食店でアルバイトや通訳も行っている。好きな食べ物は、餃子と寿司と刺身。



ページ番号
1014236

外国人の皆さんに宇都宮のイトコを訪れてもらいました

今回のテーマは「カクテル」

今回は、カクテルのまち宇都宮の名店の一つで、泉町にある「カクテルバー田中」に行きました。このお店は、一人ですべてのお客さんに目が行き届くように、なんと7席しかない、宇都宮のカクテルバーで一番小さなお店だそうです。

カクテル初心者の私。まずは、田中さんお薦めのレディビートルをいただきました。きれいなピンク色のカクテルは、ザクロの香りと甘さの後にミントのような爽やかさもあってとてもおいしかったです。

ベトナムではビールや焼酎を飲むことが多く、今回初めてカクテルバーに行きましたが、お酒に詳しくなくても、好きな果物やアルコールの強さなどについて話しながら自分に合うカクテルを楽しむことができました。今までは、ちょっと入りづらいと思っていましたが、バーテンダーのシェーカーの振り方もかっこよく、会話も楽しい宇都宮のカクテルバー。友人を連れてまた行きたいです。



1 1984年のカクテルコンテストで優勝したカクテル、レディビートル
2 オーナーの田中興一さんから、説明を受けるリンさん。お店の壁一面に約250種類のお酒が並んでいます
3 「ストロベリーが好き」と言うリンさんお気に入りの一杯。メニューに無くて好みに合わせて作ってくれます。

「カクテル」について、10月14日(日)午前10時30分～10時40分とちぎテレビ「教えてイトコUTSUNOMIYA」(再放送)で放送します(48ページ参照)。併せてご視聴ください。

◎北宇都宮駐屯地(宇都宮飛行場)夜間飛行訓練 ▽期間 10月1～4・9～11・15～18・22～25・29～31日、11月1日。時刻は午後9時ごろまでを予定しています。なお、天候などにより実施日・時刻を変更することがあります▽内容 ヘリコプターの飛行訓練。㊟陸上自衛隊北宇都宮駐屯地☎(658)2151

◎航空機の編隊飛行 ▽期間 10月14日まで▽航路 市東部・南部▽その他 詳しくは、陸上自衛隊東部方面隊㊟http://www.mod.go.jp/gsdf/eae/へ。㊟陸上自衛隊東部方面総監部☎048(460)1711

本文中に記載がないものは、原則として、対象外となります。費用は無料、申込不要(定員の記載があり申込の記載がないものも、当日、直接会場へ)。HPはホームページ、EメールはEメールアドレス、地区市民センター、出張所、生涯学習センター、三つのみや表参道スクエア、地域コミュニティセンター、活用市民活動センター、申込時に記載する基本項目は、催し名・郵便番号・住所・氏名・ふりがな・電話番号・人数。